

事務事業評価シート（評価実施年度：平成27年度）

上位の施策名称	施策Ⅲ-4-4 文化財の保存・継承と活用
---------	----------------------

1. 事務事業の目的・概要

事務事業担当課長	文化財課古代文化センター長 佐藤正範	電話番号	0852-22-6724
----------	--------------------	------	--------------

事務事業の名称	島根の歴史文化活用推進事業		
目的	(1) 対象	県民、国民等	
	(2) 意図	しまねの豊かな歴史文化を、県民、国民に広め、県民には郷土への自信を培ってもらい、県外の人々はしまねの歴史文化の素晴らしさを知ってもらおう。	
事業概要	出雲国風土記連続講座（松江）開催、東京連続講座開催、出雲国風土記シンポジウム（東京）開催、隠岐国巡回講座開催、石見国巡回講座開催、古代歴史文化賞実施、など		

2. 成果参考指標

(1) 成果参考指標	指標名	年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	単位
			式・定義	講座・シンポジウム開催・記念行事参加人数	0.00	0.00	4,288	
	式・定義	講座・シンポジウム開催・記念行事参加人数			194.90	200.50		%
指標名	年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	単位	
								目標値
式・定義	式・定義	0.00	0.00	0.00				
			0.00	0.00			%	

3. 事業費

	26年度実績	27年度計画
事業費(b) (千円)	44,175	54,810
うち一般財源(千円)	44,175	54,810

4. 改善策の実施状況

前年度の課題を踏まえた改善策の実施状況	②改善策を実施した（実施予定、一部実施含む）
---------------------	------------------------

5. 評価時点での現状（客観的事実・データなどに基づいた現状）

古事記1300年や出雲大社大遷宮を契機として国民の古代歴史文化への興味・関心が高まる中、その気運を継続・発展させるため、島根の歴史文化の活用・情報発信のため、以下のような事業を実施した。  
 ・奈良県等と連携した第2回「古代歴史文化賞」の開催  
 ・県外での出雲国風土記シンポジウムや連続講座の開催  
 ・県内に向けた出雲国風土記連続講座や、石見・隠岐の歴史文化に関する巡回講座、ワークショップの開催

6. 成果があったこと（改善されたこと）

講座やイベント等に積極的に取り組み、多くの県内外の人にしまねの歴史文化の魅力を知っていただいた。  
 （H26受講者数）  
 ○出雲国風土記連続講座（東京・松江市開催）1,570名  
 ○出雲国風土記シンポジウム（東京開催）600名  
 ○古代文化シンポジウム（出雲市開催）300名  
 ○隠岐国巡回講座・ワークショップ（知夫村・隠岐の島町開催）340名  
 ○石見国巡回講座・ワークショップ（浜田市・江津市開催）330名  
 ○古代歴史文化賞表彰記念行事（東京開催）770名  
 ○古代歴史文化賞表彰記念行事（松江市開催）500名

7. まだ残っている課題（現状の何をどのように変更する必要があるのか）

①困っている「状況」  
 島根の歴史文化の認知度向上を目指して、全国に向けたさらなるPRが必要

②困っている状況が発生している「原因」  
 歴史・文化への国民の関心を高めるためには、島根県単独の取り組みでは全国へ十分に浸透しない。

③原因を解消するための「課題」  
 島根県単独の取り組みのほか、他県と連携した取り組みにより相乗効果を上げられるよう、他県と調整する必要がある。

8. 今後の方向性（課題にどのような方向性で取り組むのかの考え方）

・古代歴史文化賞では、他県でも地元マスコミへの働きかけや書店フェアが行われるよう他県に対して呼びかける。  
 ・平成27年度から新たに「古代歴史文化に関する共同調査研究事業」を14県共同で開始し、全国へ向けて情報発信を行う。  
 ・引き続き、各地でのイベント、講座を開催し、多くの方々に来てもらい、島根の歴史文化の浸透を図る。

◎課（室）内で事務事業評価の議論を行うにあたっては、本評価シートのほか、必要に応じて、「予算執行の実績並びに主要施策の成果」や既存の事業説明資料などを活用し、効率的・効果的に行ってください。

◎上記「5. 評価時点での現状」、「6. 成果があったこと」、「7. まだ残っている課題」、及び「8. 今後の方向性」について、議論がしやすいように、「5. 評価時点での現状→6. 成果があったこと」、又は「5. 評価時点での現状→7. まだ残っている課題→8. 今後の方向性」が一連の流れとなるよう、わかりやすく、ストーリー性のあるシート作成に努めてください。

9. 追加評価（任意記載）